

(新) 飛散抑制対策に資する技術開発の支援 (競争的資金)

200百万円 (0百万円)

総合環境政策局環境研究技術室

1. 事業の概要

アスベスト(石綿)問題への総合的対策の一環として、アスベスト飛散抑制対策に資する技術開発の支援を行う。

具体的には、環境技術開発等推進費(競争的資金)において、「アスベスト飛散抑制対策に資する研究開発領域(研究開発の期間:2カ年)」を創設し、国立試験研究機関、独立行政法人、民間企業等から、大気中アスベスト濃度の迅速な測定分析技術等、アスベスト飛散抑制対策に資する技術の研究・開発課題を公募し、優秀な提案に対して研究・開発費用の支援を行う。

環境技術開発等推進費

公害の防止・自然環境の保全等に資する研究・技術開発の推進を図ることを目的とした競争的資金(平成13年度から実施)。

社会的要請や総合科学技術会議における環境分野の検討等を踏まえ、緊急に開発すべき環境技術分野を特定し、国立試験研究機関、独立行政法人、民間企業等から当該分野に係る研究・開発課題を公募し、研究・開発費用を支援することにより、環境研究・技術開発の推進を図るもの。

2. 事業計画

平成18年度から2年間実施する。

3. 施策の効果

より迅速なアスベスト濃度の測定分析法等が使用可能となることで、アスベストの一般環境中への飛散の一層の低減に資するものとなる。